

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連公共用施設 (交通施設:高陽団地11号線)整備事業						
補助事業者名	岡垣町長						
実施場所	岡垣町南高陽						
補助事業の成果の目標	町道高陽団地11号線は、地域住民の重要な生活道路であるが、現況道路側溝の断面不足等による雨水の道路への溢水により近隣住民の通行に支障をきたし、また、蓋の未設置により歩行者等の安全性が確保されていない状況にある。 今回、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で道路側溝の改良工事を実施することにより、排水機能の改善を図り、また、歩行者等の安全性を確保し、地域住民の生活基盤の整備を図ることを目的とする。						
補助事業の内容	道路側溝改良 延長 L=811.2m						
補助事業の始期及び終期	平成24年度～令和元年度						
事業費及び交付金額		27年度迄	28年度	29年度	30年度	元年度	計
	事業費	円 17,384,910	円 4,590,000	円 4,622,400	円 4,699,080	円 4,536,400	円 35,832,790
	交付金額	15,850,000	4,300,000	4,300,000	4,300,000	4,300,000	33,050,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	道路側溝が整備されたことで、排水機能が改善されたことを現地で確認した。また、地域住民から「排水に支障なくなり、蓋の設置により安全な歩行が容易になった」との意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。事業の周知については、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを施工通知及び工事看板に明記し、周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：岡垣サンリーアイ管理運営事業基金）							
補助事業者名	岡垣町長							
実施場所	岡垣サンリーアイ（岡垣町野間1丁目2番1号）							
補助事業の成果の目標	<p>岡垣サンリーアイは、地域住民の学習・文化・スポーツ・レクリエーションの促進を図るための施設であり、岡垣町の文化スポーツの拠点として、年間約42万人が利用する施設である。</p> <p>そのため、岡垣町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金により、当該施設を安定的に管理運営することで、地域住民の学習・文化・スポーツ・レクリエーションの促進の場として、快適な環境を整えることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	岡垣サンリーアイ管理運営事業							
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和2年度まで							
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
			58,531,881	59,573,553	66,291,775	58,484,080	242,881,289	
	基金造成額	交付金額	15,506,000	16,825,000	17,147,000	23,517,000	25,713,000	98,708,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	23,259	25,237	25,720	23,645	97,861
		計	15,506,000	16,848,259	17,172,237	23,542,720	25,736,645	73,069,216
	基金処分別		15,529,259	16,850,237	17,172,720	23,540,645	73,092,861	
基金残額	15,506,000	16,825,000	17,147,000	23,517,000	25,713,000			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>令和元年度の開館日数は289日、利用者数363,277名であり、新型コロナウイルス感染拡大の影響により3月に休館を余儀なくされたが、本基金により施設の安定的な運営を行うことができた。また、令和元年10月に行った住民アンケートでは、住みやすい理由や満足度が高い項目としてサンリーアイが上位となり、学習・文化・スポーツ・レクリエーションの促進の場として、快適な環境を整えることができた。</p> <p>館内掲示板への掲示及び町ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを記載し、周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業（交通に関する事業：岡垣町公共交通運行事業基金）						
補助事業者名	岡垣町長						
実施場所	岡垣町						
補助事業の成果の目標	<p>現在海老津駅を中心に岡垣町で運行しているコミュニティバスは、高齢者や通勤通学者の生活に不可欠なものとなっており、平成30年10月からは減便となった民間路線バス路線を補うため、さらに町のコミュニティバスの運航路線を拡充している。</p> <p>このため岡垣町公共交通運行事業基金を創設し、安定的かつ継続的に住民の日常生活に必要な交通手段を確保することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	岡垣町公共交通の運行事業						
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和10年度まで						
事業費及び交付金額		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	計
	事業費	円	円	円		円	円
	交付金額	6,000,000	6,000,000				12,000,000
	基金 造成 額						
	市町村費等	0	0				0
	運用益	0	6,032				6,032
	計	6,000,000	6,006,032				12,006,032
基金処分量	0	6,006,032				6,006,032	
基金残額	6,000,000	6,000,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>運行記録及び保守点検記録から岡垣町公共交通の平成30年度年間利用者数(85,752人)及び運賃収入(14,178,000円)と安定したバス事業運営により、町民への交通手段の提供ができている。</p> <p>バスの車内へ、バス運行事業が防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金により助成されていることを記載した看板を設置し、利用者へ周知している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						